

日米投信概況

# トランプ関税発表後の日米ファンド(マネー)フロー～日本籍日本株ファンドは設定超(ETFは解約超)、米国籍債券ETFは設定超～、トランプ関税でトリプルレッドの可能性上昇！

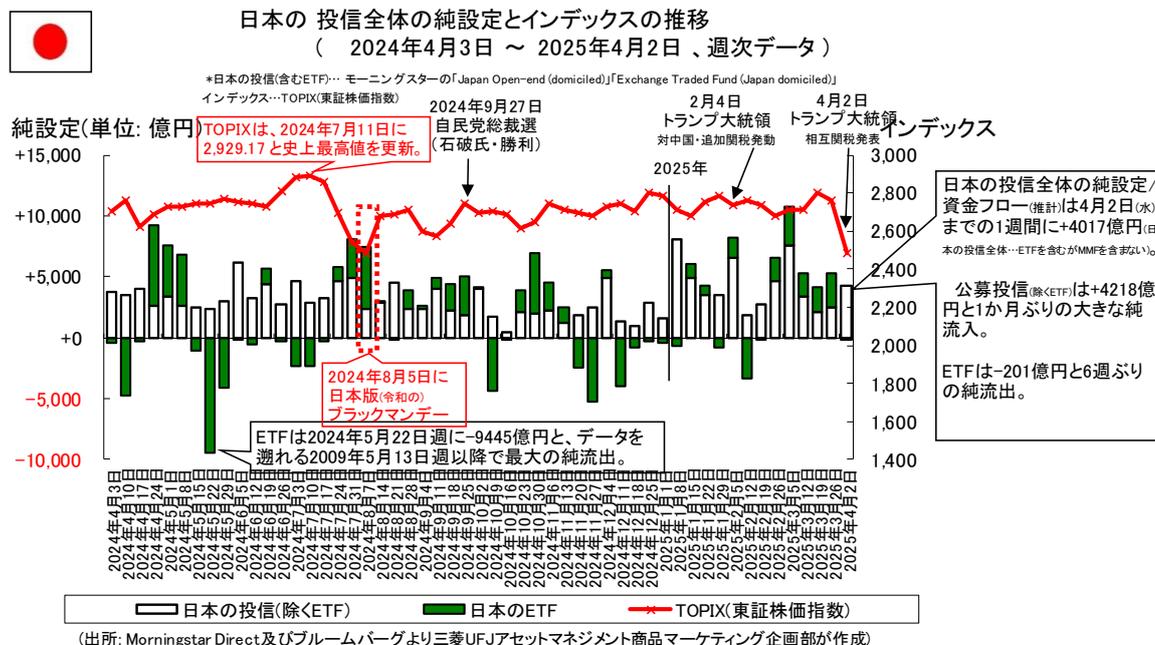
三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部 松尾健治 (kenji-matsuo@am.mufj.jp) 窪田真美 (mami1-kubota@am.mufj.jp)

- トランプ関税発表後ファンドフロー～日本は日本株Fが4月4日に設定超(ETFは解約超).....p.1
- トランプ関税発表後ファンドフロー～米国は債券ETFが4月4日にかけて設定超～.....p.5
- ※トランプ関税でトリプルレッドの可能性上昇！.....p.7

## ●トランプ関税発表後ファンドフロー～日本は日本株Fが4月4日に設定超(ETFは解約超)～

まずは定例の2025年4月2日(水)までの週次純設定/ファンド(マネー)フロー推計である(日次は後述)。日本籍の投信全体は2025年4月2日(水)までの1週間に+4017億円と2025年2月19日週(+2573億円)以来約1か月半ぶりの小さな純流入(日本の投信全体...ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。日本籍公募投信(除くETF)は+4218億円と1か月ぶりの大きな純流入。2025年1～4月の第一週だけを見ると、1月8日週が+8043億円、2月5日週が+6527億円、3月5日週が+7586億円、4月2日週が+4218億円となっている。

日本籍ETFは2025年4月2日(水)までの1週間に-201億円と6週ぶりの純流出である。



日本籍公募投信(除くETF)の4月2日週の純設定額+4218億円について分類別に見る。純流入1～5位は米国株、グローバル株、日本株大型グロース、グローバル株-日本を除く、商品。純流出1～5位は日本REIT、グローバルハイブリッド証券-円ヘッジ、日本債-公社債、日本マネー、リスク・コントロール・アセットアロケーション。

● 日本の投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順) 2025-04-02現在  
 \*ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	US Equity	+93,810	+90,325	+458,320	23,452,783	米国株
2	World Equity	+75,148	+78,105	+328,549	19,060,904	グローバル株
3	Japan Large-Cap Growth Equity	+60,883	+2,231	+101,393	6,136,226	日本株大型グロース
4	World ex-Japan Equity	+46,863	+26,259	+115,898	12,204,102	グローバル株-日本を除く
5	Commodity	+22,106	+20,844	+65,702	1,394,074	商品
6	Japan Large-Cap Blend Equity	+18,018	+408	+24,116	4,841,446	日本株大型ブレンド
7	World Specialty Equity	+15,809	+6,852	+25,282	11,786,918	グローバル・特定テーマ/セクター株
8	Moderate Allocation	+15,549	+9,658	+36,973	3,656,106	モデレート・アセットアロケーション
9	Trading - Leveraged/Inverse	+13,427	-256	+16,367	585,128	トレーディング-レバレッジド/インバース
10	Moderately Aggressive Allocation	+13,074	+8,876	+38,651	4,635,417	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
75	Other Allocation	-918	+44	-1,888	654,587	その他アロケーション
76	Australia & New Zealand Bond	-919	-773	-3,761	522,448	オーストラリア&ニュージーランド債
77	World Equity - JPY Hedged	-957	-975	-3,636	570,098	グローバル株-円ヘッジ
78	Japan Small/Mid-Cap Value Equity	-1,010	-1,448	-7,931	1,162,215	日本株中小型バリュー
79	Japan Small/Mid-Cap Growth Equity	-1,192	-2,349	-6,414	1,678,936	日本株中小型株グロース
80	Risk Control Allocation	-1,268	-2,020	-8,330	1,127,278	リスク・コントロール・アセットアロケーション
81	Japan Money Market	-2,123	+151	-2,671	25,539	日本マネー
82	Japan Bond - Bond IT	-2,279	-565	-5,447	438,872	日本債-公社債
83	World Hybrid Security - JPY hedged	-3,011	-1,793	-7,256	281,721	グローバル・ハイブリッド証券-円ヘッジ
84	Japan REIT	-4,161	-12	-5,363	2,029,882	日本REIT
全84分類の合計		+421,836	+255,977	+1,236,195	135,838,600	
指数名	リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)			
TOPIX (東証株価指数)	-4.75	+0.61	-1.43			
S&P500	-0.70	+0.67	-2.82			
MSCI ワールド	-0.98	+0.23	-2.64			

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)  
 ※現地通貨(MSCI ワールドは米ドルベース、配当込み指数)

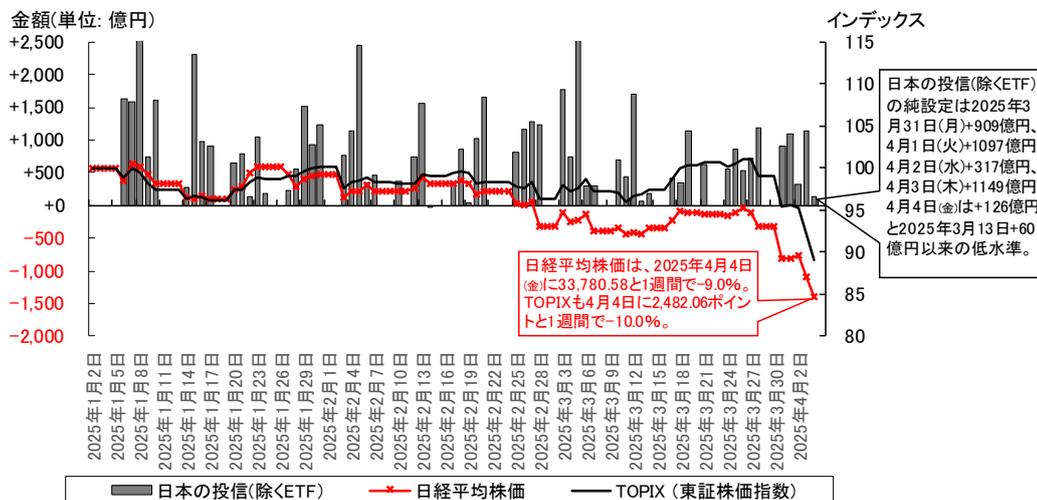
**2025年4月2日(水)にトランプ関税(後述p.7~8\*)が発表され、4月4日(金)に日経平均株価は33,780.58と2024年8月5日  
 以来安値、TOPIXは2,482.06と2024年8月8日以来安値まで大きく下げた。**

**2025年4月4日(金)までの日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を見る(週次は前述)。日本籍公募投信(除くETF)は2025  
 年3月31日(月)+909億円、4月1日(火)+1097億円、4月2日(水)+317億円、4月3日(木)+1149億円、4月4日(金)は+126億  
 円と、2025年3月13日+60億円以来の低水準だが、2025年2月17日から4月4日まで33営業日連続設定超更新中**

(設定解約が純設定に反映されるのは約定日翌日で、日本株ファンドは注文当日、海外資産に投資するファンドは翌営業日に約定となる事が多い~2024年8月13日付投信調査レポートNo.421~ [https://www.um.mifc.jp/report/investigate/report\\_20813a.pdf](https://www.um.mifc.jp/report/investigate/report_20813a.pdf))

● 日本の投信(除くETF)の純設定推計とインデックスの推移(日次)  
 2025年1月2日 ~ 2025年4月4日

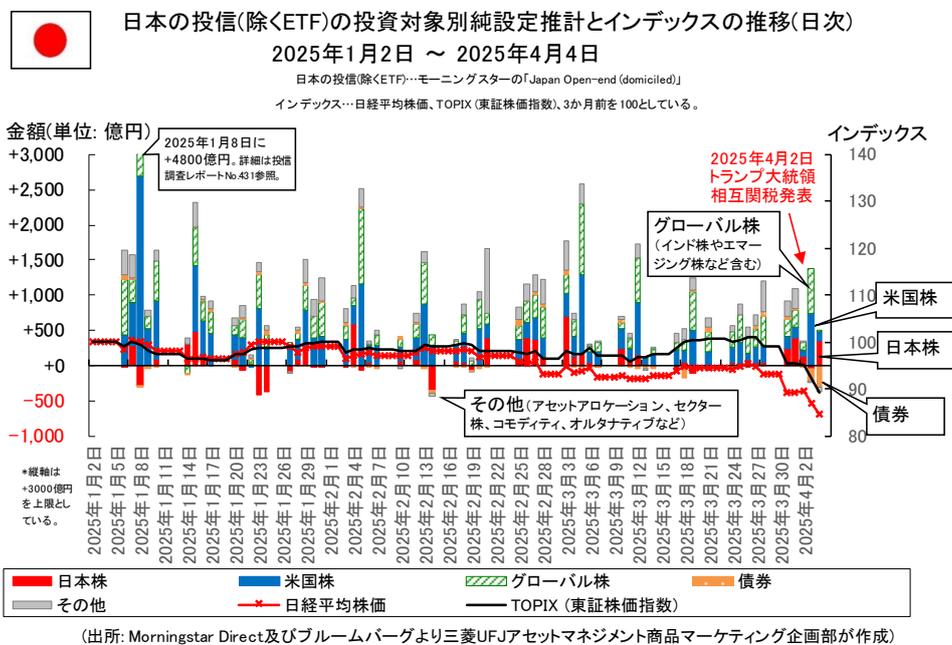
日本の投信(除くETF)…モーニングスターの「Japan Open-end (domiciled)」  
 インデックス…日経平均株価、TOPIX (東証株価指数)、3か月前を100としている。



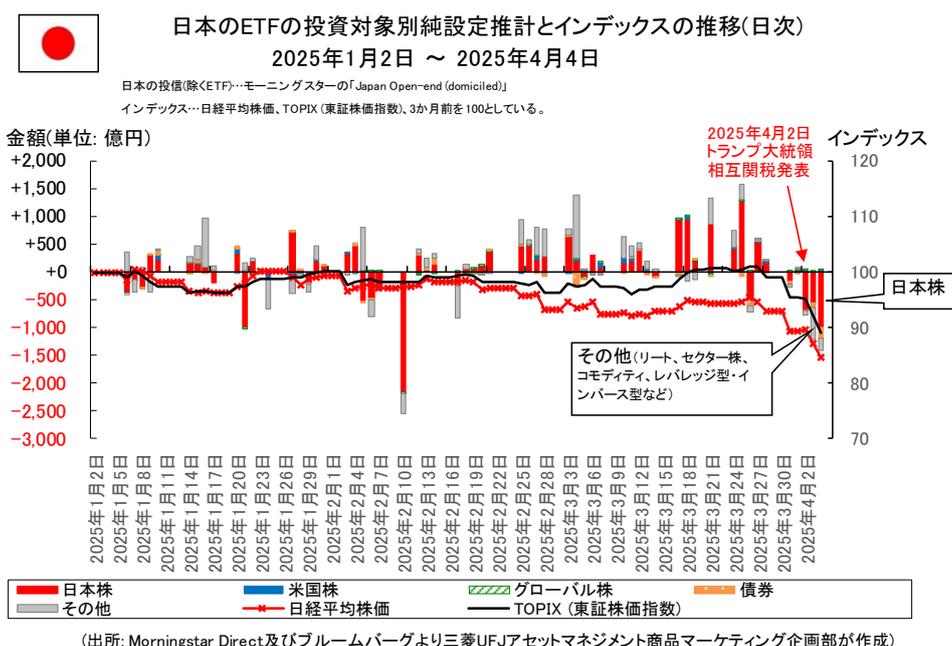
(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

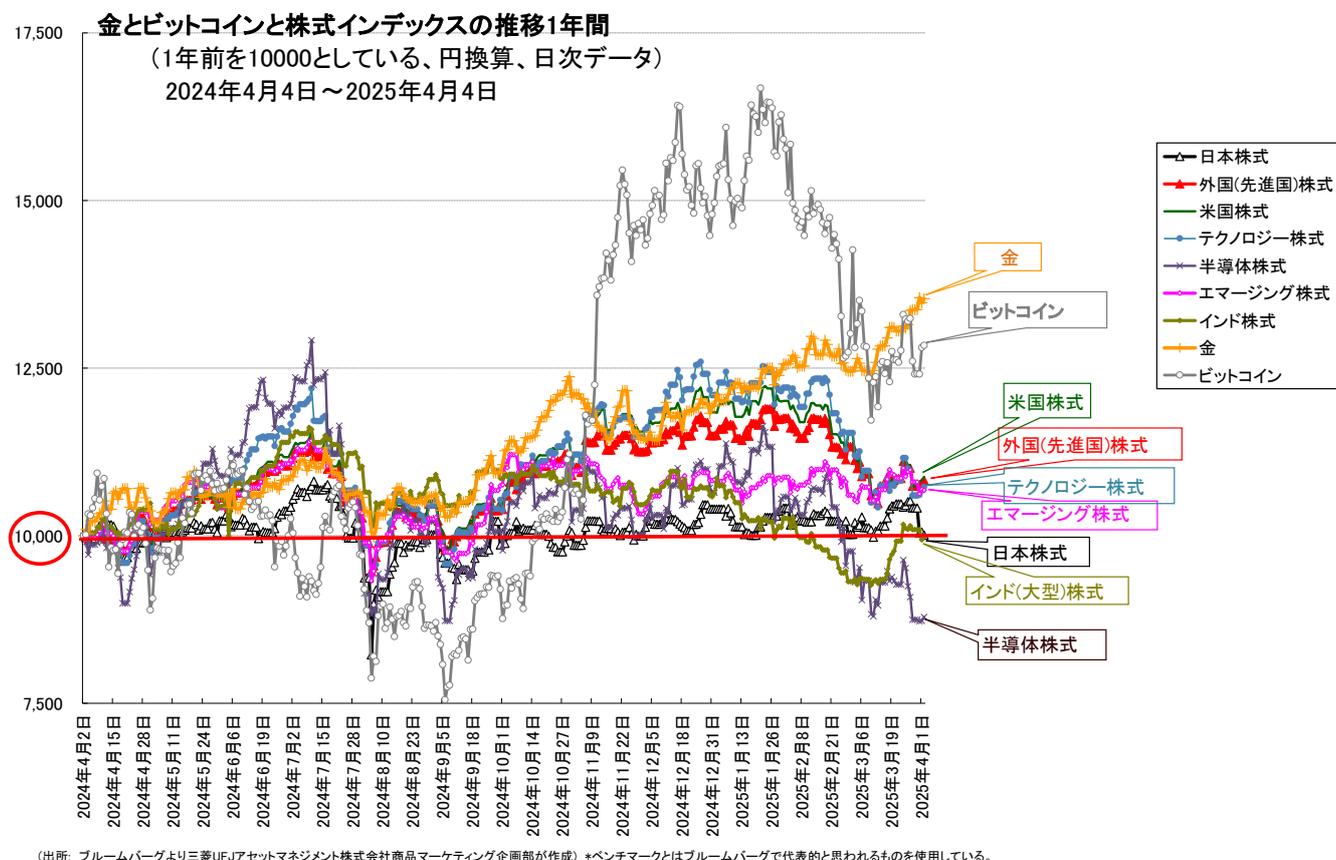
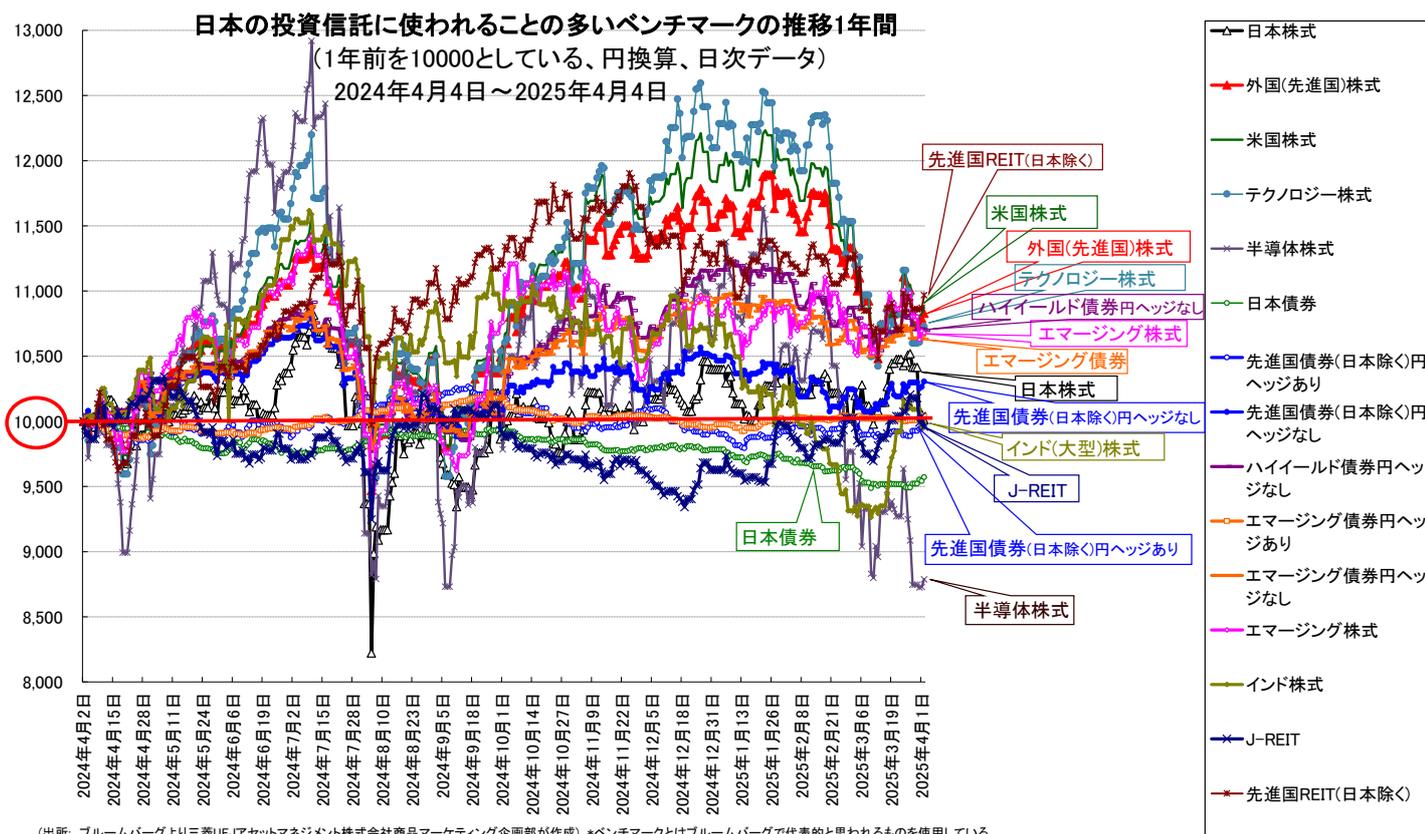
日本籍公募投信(除くETF)の**日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計**を投資対象別で見る。 **日本籍日本株ファンド(除くETF)は2025年3月31日(月)+230億円、4月1日(火)+400億円、4月2日(水)+138億円、4月3日(木)は-47億円と2025年3月26日以来の解約超となるものの、4月4日(金)には+342億円と設定超に戻っている**(設定解約が純設定に反映されるのは約定日翌日で、日本株ファンドは注

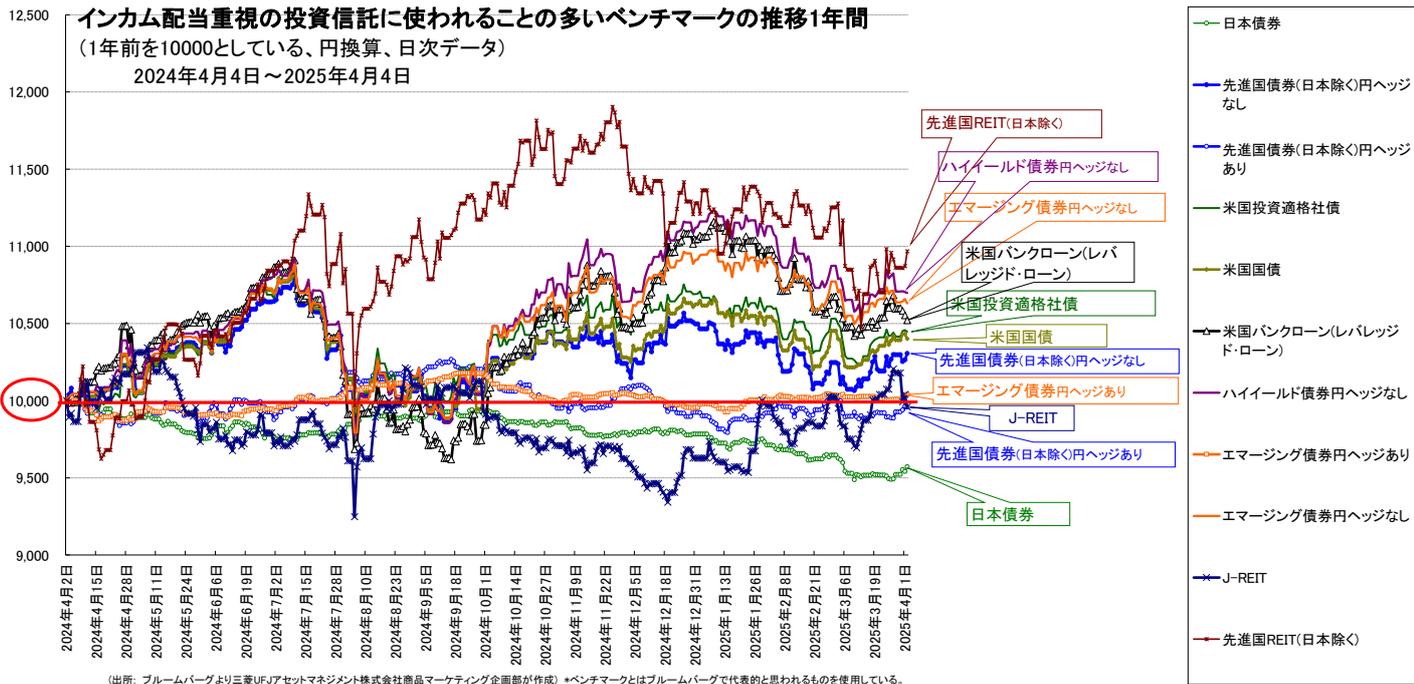
文当日、海外資産に投資するファンドは翌営業日に約定となる事が多い~2024年8月13日付投信調査レポートNo.421~ ([https://www.am.mufj.co.jp/report/investigate/report\\_240813.pdf](https://www.am.mufj.co.jp/report/investigate/report_240813.pdf))。4月3日、4月4日に債券ファンドが純流出となっているが、これはファンドラップによるものと推測される。



日本籍ETFの**日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計**を投資対象別で見る。ETFは2025年3月31日(月)-240億円、4月1日(火)+57億円、4月2日(水)-720億円、4月3日(木)-1206億円、4月4日(金)は-1375億円と、4月2日から3日連続解約超で加速している。 **日本籍日本株ETFは3月31日(月)-157億円、4月1日(火)+43億円、4月2日(水)-688億円、4月3日(木)-559億円、4月4日(金)は-1008億円**である。





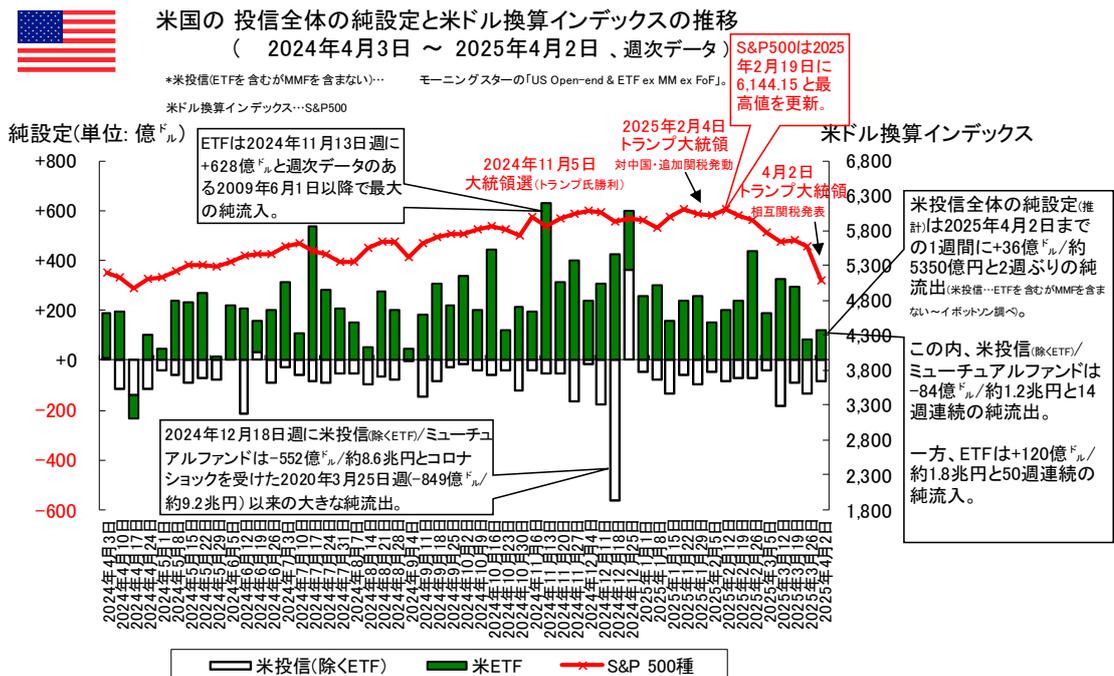


●トランプ関税発表後ファンドフロー～米国は債券ETFが4月4日にかけて設定超～

まずは定例の2025年4月2日(水)までの週次純設定/ファンド(マネー)フロー推計である(日次は後述)。米投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2025年4月2日までの1週間に+36億ドル/約5350億円と2週ぶり純流出(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは-84億ドル/約1.2兆円と14週連続の純流出。

米国籍ETFは+120億ドル/約1.8兆円と50週連続の純流入 (継続的なミューチュアルファンドの純流出とETFの純流入にはミューチュアルファンドからETFへのコンバージョン/転換も寄与…)

2023年11月27日付日本版ISAの道 その391「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界で急増!」～ [https://www.am.mufj.com/investigate/colomb\\_231127.pdf](https://www.am.mufj.com/investigate/colomb_231127.pdf) ◎



2025年4月2日週の投信全体(含むETF、除くMMF)純設定額を分類別に見る。 **米国籍米国株は-37億ドルと年初来最大の純流出となった前週(-91億ドル)から流出は減少しているが2週連続の純流出**、セクター株は-8億ドルと5週連続の純流出、**外国株は-11億ドルと3週ぶりの純流出**。 **債券は+85億ドルと2週ぶり続純入**、オルタナティブは+2億ドルと3週連続の純流入、コモディティは+5億ドルと8週連続の純流入。

投資対象をより細かく分類別に見る。 純流入1~3位は、米国超短期債、米国短期債、米国ハイイールド債。 1~10位中、債券が5分類。 一方、純流出1~3位は、米国内小型ブレンド株、外国大型ブレンド株、米国大型ブレンド株(S&P500連動など)。 純流出1~10位まですべて株式。 日本株とインド株は2週連続の純流入、欧州株は純流入減速傾向。 中国株は3週ぶり純流出に転じ、ビットコイン等デジタル資産も3週ぶり純流出。 ハイテク株は2週ぶり純流出で、年初来3番目に大きな純流出。 商品・フォーカスは8週連続の純流入。

米投信の分類別週間純流出入(純流入の大きい順) 2025-04-02現在  
 \*ETFを含むがMMFを含まない。 週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
上位 10 分類 ↑	1 Ultrashort Bond	+3,531	+493	+15,994	398,687	米国超短期債
	2 Short-Term Bond	+1,837	-431	+1,231	356,669	米国短期債
	3 High Yield Bond	+1,180	+131	+1,709	303,417	米国ハイイールド債
	4 Utilities	+1,107	+275	+1,154	46,346	公益株
	5 Long Government	+1,056	+153	+4,944	138,170	米国長期国債(6年超)
	6 Mid-Cap Blend	+1,022	-1,556	+2,825	390,001	米国中型ブレンド株
	7 Derivative Income	+1,020	+1,097	+3,815	121,963	デリバティブ・インカム
	8 Large Growth	+879	-3,349	-3,099	2,089,709	米国大型グロース株
	9 Multisector Bond	+790	+450	+2,203	168,656	マルチセクター債
	10 Energy Limited Partnership	+785	-710	-25	36,658	エネルギー株(MLP)
下位 10 分類 ↓	12 Japan Stock	+607	+56	+231	33,865	日本株
	13 Europe Stock	+509	+1,110	+5,595	78,336	欧州株
	16 Commodities Focused	+388	+3,060	+6,420	184,506	商品・フォーカス
	29 India Equity	+153	+130	+132	17,215	インド株
	84 Equity Precious Metals	-30	-353	-164	37,514	貴金属株
	97 Digital Assets	-130	+368	-1,075	114,606	デジタル資産(ビットコイン等)
	108 China Region	-330	+45	-312	33,837	中国株
	114 Diversified Emerging Mkts	-709	-891	-3,568	560,070	グローバル・エマージング株
	115 Mid-Cap Value	-730	-757	-1,839	265,187	米国中型バリュー株
	116 Health	-747	-147	-1,300	119,328	ヘルスケア株
	117 Mid-Cap Growth	-788	-687	-2,040	304,749	米国中型グロース株
	118 Small Value	-894	-339	-3,206	234,484	米国小型バリュー株
	119 Technology	-1,174	+335	-2,316	337,629	米国テクノロジー株
120 Consumer Cyclical	-1,184	-687	-2,171	36,748	シクリカル消費財株	
121 Large Blend	-1,265	-1,643	+11,125	4,671,372	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)	
122 Foreign Large Blend	-1,418	+1,073	+3,675	1,097,284	外国大型ブレンド株	
123 Small Blend	-2,275	+2,362	-592	446,865	米国小型ブレンド株	
全123分類の合計		+3,645	-5,362	+32,941	20,706,139	
指数名		リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
TOPIX (東証株価指数)		-4.75	+0.61	-1.43		
S&P500		-0.70	+0.67	-2.82		
MSCI ワールド		-0.98	+0.23	-2.64		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

※現地通貨(MSCI ワールドは米ドルベース、配当込み指数)

**2025年4月2日(水)にトランプ関税(後述p.7~8※)が発表され**、4月4日(金)にNYダウは38,314.86と2024年8月13日以来の4万割れで2024年5月30日以来安値、S&P500は5,074.08と2024年5月2日以来安値まで大きく下げた。

先述の日本籍と同様、米国籍でも2025年4月4日(金)までの**日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を見る(週次は前述)**。  
**米国籍投信全体は、2025年3月31日(月)-12億ドル/約1850億円、4月1日(火)-46億ドル/約6954億円、4月2日(水)+14億ドル/約2146億円、4月3日(木)+20億ドル/約2900億円、4月4日(金)は-30億ドル/約4379億円。**

**米国籍米国株ファンド(含むETF)は、2025年3月31日(月)-19億ドル/約2926億円、4月1日(火)-52億ドル/約7757億円、4月2日(水)-3億ドル/約465億円、4月3日(木)+5億ドル/約748億円、4月4日(金)は-45億ドル/約6604億円。**

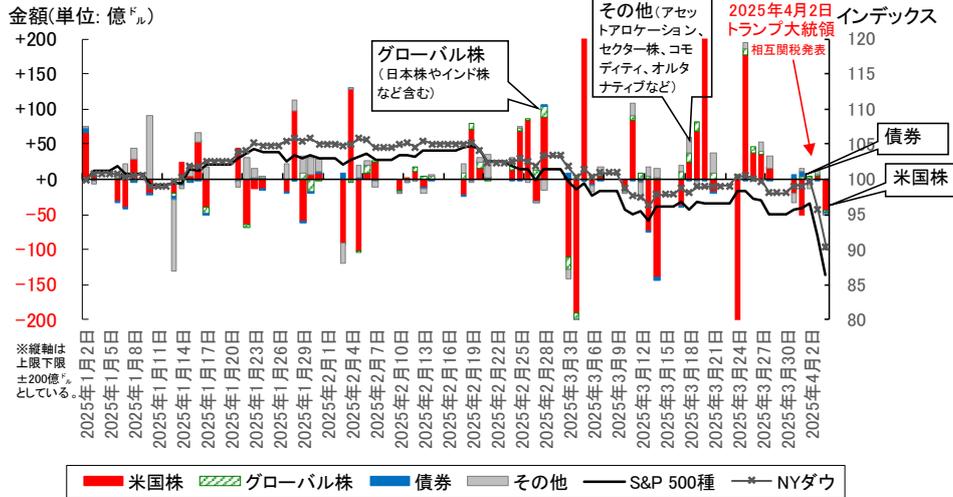


米国の投信全体の投資対象別純設定推計とインデックスの推移(日次)

2025年1月2日 ~ 2025年4月4日

米国の投信…モーニングスターの「US Mutual Fund」「Exchange Traded Fund (US domiciled)」機関投資家向け、FOF等を除く。

インデックス…NYダウ、S&P 500種、3か月前を100としている。\*日次データのあるもののみ(インガードやフィデリティのミューチュアルファンド等はない)。



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

米国籍ETFの**日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計**を投資対象別で見る。ETF全体は2025年3月31日(月)**-5億ドル**/約1850億円、4月1日(火)**-43億円**、4月2日(水)+26億円、4月3日(木)+31億円、4月4日(金)**-20億円**。米国株ETFは3月31日(月)**-19億円**、4月1日(火)**-52億円**、4月2日(水)**-3億円**、4月3日(木)+5億円、4月4日(金)**-45億円**(日次データのあるもののみであり、日次の合計が週次とはならない)。**米国籍債券ETFは3月31日(月)+17億円、4月1日(火)-2億円となるものの、4月2日(水)+20億円、4月3日(木)+7億円、4月4日(金)+18億円と3日連続で設定超となっている。**

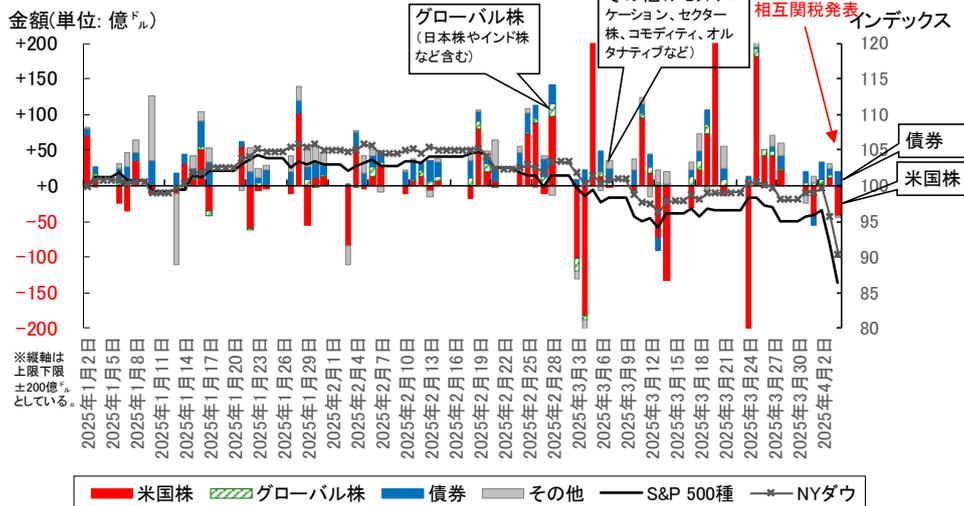


米国のETFの純設定推計とインデックスの推移(日次)

2025年1月2日 ~ 2025年4月4日

米国のETF…モーニングスターの「Exchange Traded Fund (US domiciled)」, 日次データのあるもののみ。

インデックス…NYダウ、S&P 500種、3か月前を100としている。



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

※トランプ関税でトリプルレッドの崩れる可能性上昇！…



2025年4月2日(水)~トランプ大統領曰く「解放の日/Liberation Day」~、米国東部時間午後4時/日本時間4月3日午前5時、米国のトランプ大統領/President Trumpは米国への全輸出国100か国以上に10%の基本税率/baseline tariffを課し(2024年の大統領選で提案)、うち、対米貿易黒字の大きい約60か国・地域には各国の関税・非関税障壁・不正行為を加味した(最高50%)の**高い相互関税/reciprocal trade tariff**を課す大統領令/Executive Ordersを発表した

(2025年4月2日付White House「Regulating Imports with a Reciprocal Tariff to Rectify Trade Practices that Contribute to Large and Persistent Annual United States Goods Trade Deficits」～

<https://www.whitehouse.gov/presidential-actions/2025/04/regulating-imports-with-a-reciprocal-tariff-to-rectify-trade-practices-that-contribute-to-large-and-persistent-annual-united-states-goods-trade-deficits/> )o

2025年2月1日にメキシコ、カナダ、中国に関税を課す大統領令を発表していたが、その全世界版 /Trump’s worldwide tariffsで、かつ、対中国ではかなり大きな課税となる(2024年の大統領選で提案した60%に近い。2025年2月10

日付投信調査レポートNo.433～

[https://www.am.mof.go.jp/report/investigate/report\\_330210.pdf](https://www.am.mof.go.jp/report/investigate/report_330210.pdf) )o

基本税率は米国東部時間2025年4月5日午前0時1分/日本時間4月5日午後1時1分に発動、上乗せ税率は4月9日午前0時1分/日本時間4月9日午後1時1分に発動する。

中国34%(発動済み20%に加える事から54%)、インド26%、日本24%、

EU/European Union/欧州連合(2020年1月31日に英国が離脱して27か国)20%を課す

(最高50%を課すレソト/Lesotho～旧英領バスターランド/Basutoland～は南アフリカに囲まれた人口約200万人の山岳国で米国製品に99%関税を課している…2025年4月2日

付White House「ANNEX I」～ <https://www.whitehouse.gov/wp-content/uploads/2025/04/Annex-1.pdf> )o 英国、シンガポール、ブラジル、オーストラリア、ニュージーランド、トルコ、コロンビア、アルゼンチン、エルサルバドル、アラブ首長国連邦、サウジアラビアには基本関税10%だけを課す。

2025年4月2日のトランプ関税を受けて、トランプ共和党大統領を支持してきたテッド・クルーズ/Ted Cruz共和党上院議員が2025年4月4日に「関税はインフレを加速させ、米経済に深刻な打撃を与え、金融市場を混乱させる。こうした経済的打撃が民主党の下院奪還につながる可能性があり、上院も多数派を握られる可能性がゼロではない。」と言った(2025年4月4日付Texas Tribune「Cruz says a trade war would cost jobs, spur prices and be terrible for Texas」～ <http://www.texastribune.org/2025/04/04/texas-ted-cruz-trump-tariffs-trade-war/> )o

2025年4月2日には米上院(共和党議員53人、民主党議員47人)でトランプ大統領の対カナダ関税に異を唱える民主党決議「カナダからの輸入品に関税を課す為に宣言された国家非常事態を終了させる共同決議/Terminating the national emergency declared to impose duties on articles imported from Canada」( <https://www.congress.gov/119th-congress/senate/joint-resolutions/7/> )が賛成51、反対48で可決、つまり、共和党上院議員4人が関税に関し、トランプ大統領に反旗を翻している。共和党上院議員のリサ・マーカウスキー/Lisa Murkowski氏、ミッチ・マコーネル/Mitch McConnell氏、ランド・ポール/Rand Paul氏、スーザン・コリンズ/Susan Collins氏が民主党案を支持しており、ここにテッド・クルーズ/Ted Cruz氏はいないが、今後、この様な民主党案の支持に回る可能性は高い。

決議案では今はトランプ関税を止める事は出来ないが、トランプ関税で「レッドスイープ/red sweep」、日本で言う所の「トリプルレッド/triple-red」(共和党が大統領/President・上院/Senate・下院/Houseを支配する)の崩れる可能性が上昇しているのは間違いのない所である(レッドスイープ/トリプルレッド…2024年11月25日付投信調査コラムNo.414～ [https://www.am.mof.go.jp/report/investigate/column\\_341125.pdf](https://www.am.mof.go.jp/report/investigate/column_341125.pdf) )o



相互関税を課す米国の大統領令/Executive Orders

2025年4月2日(水)

ANNEX I

Country	Reciprocal Tariff, Adjusted	Country	Reciprocal Tariff, Adjusted
Algeria	30%	Nauru	30%
Angola	32%	Nicaragua	18%
Bangladesh	37%	Nigeria	14%
Bosnia and Herzegovina	35%	North Macedonia	33%
Botswana	37%	Norway	15%
Brunei	24%	Pakistan	29%
Cambodia	49%	Philippines	17%
Cameroon	11%	Serbia	37%
Chad	13%	South Africa	30%
China	34%	South Korea	25%
Côte d'Ivoire	21%	Sri Lanka	44%
Democratic Republic of the Congo	11%	Switzerland	31%
Equatorial Guinea	13%	Syria	41%
European Union	20%	Taiwan	32%
Falkland Islands	41%	Thailand	36%
Fiji	32%	Tunisia	28%
Guyana	38%	Vanuatu	22%
India	26%	Venezuela	15%
Indonesia	32%	Vietnam	46%
Iraq	39%	Zambia	17%
Israel	17%	Zimbabwe	18%
Japan	24%		
Jordan	20%		
Kazakhstan	27%		
Laos	48%		
Lesotho	50%		
Libya	31%		
Liechtenstein	37%		
Madagascar	47%		
Malawi	17%		
Malaysia	24%		
Mauritius	40%		
Moldova	31%		
Mozambique	16%		
Myanmar (Burma)	44%		
Namibia	21%		

・中国34%(発動済み20%に加えての上乗せ)、インド26%、日本24%、EU/European Union/欧州連合(2020年1月31日に英国が離脱して27か国)20%(最高50%を課すレソト/Lesotho～旧英領バスターランド/Basutoland～は南アフリカに囲まれた人口約200万人の山岳国で米国製品に99%関税を課している)。  
 ・カナダとメキシコは既に25%関税で対象にならない。ロシアとベラルーシ、北朝鮮は掲載されなかった。

(出所: 米国ホワイトハウス/White Houseより三菱UFJアセットマネジメント社商品マーケティング企画部が作成)

以上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治( [kenji-matsuo@am.mufg.jp](mailto:kenji-matsuo@am.mufg.jp) )、

窪田 真美( [mami1-kubota@am.mufg.jp](mailto:mami1-kubota@am.mufg.jp) )。

### 本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

### 本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■日経平均株価に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。



## 三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
加入協会：一般社団法人投資信託協会  
一般社団法人日本投資顧問業協会